

唄と和す 高き調べの 三味ドリしやみン  
切なき心 夏の劇場

令和四年七月二十一日

大中臣正比呂



昨日は国立劇場に行った。「獅子団乱旋ししとらでん」とは聞き慣れない曲目である。  
唐楽とうがくの、盤渉調ばんしきちやうの「獅子しし」と壺越調いちこつちやうの「団乱旋とらでん」が合わさった曲なの  
だろうか。広辞苑には、そうある。

低音を出す特別な三味線と、高音を出すマンドリンみたいな三味ドリ  
ンが長唄三味線と一緒に演奏された。

そうだ、貴女は来ないけど、

「アルハンブラの想い出」が聞こえる。

夏のキャンパスでの切ない恋が再び蘇ってくる。